

両神山

アカヤシオのピンクの蕾が咲いた

標高 1,173m

山頂にて山
行実施日
2016年4月
24日

メンバー
I丸丸、S藤、
S水や、U村

百名山の両神山、日向大谷の駐車場
の混雑と行程の長さを考えて、春日
部を4時45分に出発。当初は、曇
りのち晴れの予報だったにもかかわ
らず、宮原近くでS水やさんをピッ
クアップする頃なんと、土砂降りの
雨が降ってきた。どうなることかと
思いきや、登山口つく頃には何と
か雨も上がった。山桜や桃の花が咲
いていて、この時期の秩父らしい里
山の景色が広がってくる。登山口に
は7時40分頃到着。予定通りだ。



8時を過ぎると満車の可能性ありと
聞いていたので、念のため、両神山
荘のご主人に駐車場の予約をお願い
しておいた。ところが、当日は朝か
ら雨が降っていた為、村営の無料駐
車場もガラガラで拍子抜けしてしま
った。でも、折角予約したので、お
願いしようと山荘の駐車場を有料で
使わせていただいた。登山口には満
開の枝垂れ桃やレンギョウが出迎え
てくれていた。民家の前を通り鳥居
をくぐると、しばらくは杉林の中を
歩く。信仰の山だけあって石碑が
次々と現れ、会所に着く。行きは表
参道を通って清滝小屋へと進む。新
緑が、とても綺麗だ。たしか、以前
来た時にはこの沢筋に二輪草や猫の
目草が、いっぱい咲いていたのにと
目を凝らしてみると、確かに小さな
蕾がたくさん見られた。開花は一週
間ほど先だろうか。さらに登ると崖
つぶちにクリーム色のヒカゲツツジ

も咲いていた。清滝小屋には立派な
トイレやベンチ、テーブルがあり、
以前来た時よりだいぶ整備されてい
た。ここで20分程休憩。この先は
だんだんと急登となり、鎖場が現れ
る。ここを超えると神社があり、一
登りで山頂だ。山頂に近づくにつれ、
アカヤシオのピンクの蕾が増えてき
た。ほんの少しだけ咲いていた。や
はり早すぎた。これが全部咲いたら
さぞ豪華だろうな。残念無念。山頂
からは素晴らしい展望のはずなのだ
が今日はガスって何も見えない。予
報はずれだ。狭い山頂には結構人
が居た。私たちの後からもどんどん
登ってきていた。なんとか居場所を
キープしてお昼ご飯を食べる。写真
を撮ったり撮られたり、結局50分
も費やしてしまった。神社までの下
りは鎖場で渋滞した。天気が良かつ
たらこんなものでは済まされなかつ
ただろう。清滝小屋の手前で帰りは
七滝コースへと進む。こちらに来
る人は皆無だった。急な下りが続き、
一気に沢に近づく。そこから沢筋を
歩きふと見上げるとミツバツツジが
たくさん咲いていた。新緑も綺麗だ。
昭文社の地図では破線表示だった事

もあり表参道よりスリルがあつて面
白かった。やがて会所に出て往路と
合流した道を引き返す。無事下山
して車を取りに行くと両神山荘の奥
さんが少し休んで行きなさいと声を
かけてくれた。お邪魔すると、暖か
いお茶と筍の煮物、山菜、きゅうり
など色々振舞っていただいた。今年
は筍がたくさん取れたそうで、ご主
人は何日も皮むきをしたと話してく
れた。甘辛く味が浸み込んだ筍が本
当に美味しくて皆お腹一杯になるま
でご馳走になった。天気は、すつき
りしなかったが、お二人の心遣いに
身も心も暖かくなり思い出深い山行
となった。お付き合いいただいた皆
様、本当にありがとうございました。

50 山完登の感激で下山後、思わず万歳三唱
コースタイム
日向大谷発 7:50—清滝小屋着 10:
10 (休憩) 10:30 発—12:00 山頂 (昼
食) 12:55 発—七滝沢分岐 14:00
—会所 15:40—16:10 駐車場